

(発信番号 R6-004-2)
令和6年4月16日

東北福祉大学同窓会 介護事業所管理者会
会長 涌井 和

「東北福祉大学同窓会介護事業所管理者会」
令和6年度代表者会次第 (Zoom 開催)

日時：令和6年4月16日(火) 14:00～15:00 接続開始：13:45～
場所：Zoom によるオンライン開催

参加者：会長(山形県支部長)	わくい やわら 涌井 和
幹事長	みねた こうえつ 峯田 幸悦
副会長(筆頭・山形県支部)	さいの かずお 齋野 和夫
副会長(宮城県支部長)	まつかわ ひろし 松川 弘
副会長(宮城県支部)	おおしだ かずよし 大信田 和義
副会長(岩手県支部長)	はが じゅん 芳賀 潤
副会長(岩手県副支部長)	にし たくき 西尾 卓樹
副会長(福島県支部長)	はた ちよえ 秦 千代栄
副会長(東京・北海道支部長)	たなか けいいち 田中 恵市
事務局	かやば ちから 萱場 力

代表者会議次第 (司会：峯田幹事長)

①会長挨拶

②幹事長開会挨拶

③議事 議題1 令和6年度総会(7月6日)について

議題2 協力企業・団体懇談会(4月22日)について

議題3 その他事項

④事務連絡

⑤閉会挨拶

「東北福祉大学同窓会介護事業所管理者会」
令和6年度代表者会議事録（議長 峯田幹事長 記録：事務局 萱場）
2024年4月16日 14:00～15:15

③議題1 令和6年度総会(7月6日)について

峯田：総会次第案の確認

開会挨拶

会長挨拶

大学挨拶 大島副学長※150周年の件や、大学院進学促進について

総会

活動報告・今年度活動方針

役員(副会長)紹介

会計報告

参加者自己紹介

講演会実施案について

スケッターの取組について

運営会社：株式会社プラスロボ 代表取締役 CEO 鈴木亮平氏

※仙台育英高校硬式野球部 双子の妹さんがTFUOG(宮城県内でデイサービスの管理者を経験…同窓会に入会案内済)

【スケッターサイト】<https://www.sketter.jp/about/>

【運営会社】<https://www.plusrobo.co.jp/#company>

次第案・講演会について、全員に意向確認し、特に異論なし、事務局案で了承

会員施設の先進的取組事例について

会員の施設経営に役立つ良い取り組みの実践例を15分程度で2～3事例発表してもらってはどうか。事例がなければ山形県ながまち荘の事例で、刑務所出所後就労に繋げている事例や、施設幹部のTFU大学院進学の実例は用意できるが、各県から発表事例についてのご意見を聞きたい。

芳賀(岩手)：具体的な発表事例は今すぐには出ないが、今後を考えて、各県順番で発表するなどルールを決めてはどうか

秦(福島)：能登半島地震には福島県内から応援に出ており、その事例は発表できるかもしれない

松川(宮城)：施設内での機器活用の介護の実践例など、宮城福祉会内の事例は用意できる。

西尾(岩手)：生産性向上事例は加算対象となり、そのような事例を聞いてみたい。各県輪番制等であれば、各県で準備できるのでは。

田中(東京)：能登半島地震へのDMATの応援では、東北では福島県が担当となっており、その事例を探す手伝いはできると思う。

大信田(宮城)：ICT/ロボット活用の事例などは、納入実績などからいい事例を調べるなど、協力ができる。

秦(福島)：全国老施協版介護ICTモデル実証施設全国8ブロックの内、東北地区では、宮城(気仙沼)の春圃苑が選出されており、その事例を先進事例として見学実習できるしくみになっている。TFUOBがいるかどうかはわからないが、発表事例としてお願いできるのではないかな。

大信田(宮城)：JCIで春圃苑への納入を行っている関係性があるので、お声かけの手伝いは可能。

萱場(事務局)：春圃苑のデイサービス管理者成瀬氏はTFUOBで、学習熱心な施設でもあるので、同窓会への加入も含めお声がけができると思う。
峯田(幹事長)：様々なご意見を頂いたので、事例発表については、時間配分等も勘案しながら、事務局内で案をまとめて改めてお諮りしたい。

懇親会について

昨年と同様に、東口キャンパス1階レストランで、会費5,000円で企画したいと思うがよろしいか。

特に異論はないとのことで、事務局で予約準備を進めてゆく

岩手県支部独自の集まりについて

(芳賀)7月6日に独自に集まる予定はしている。介護事業所管理者会が午後なら、午前中等にするか、場所は国見キャンパスにするか、この後岩手県の役員で話し合っ決めて。

会計報告について

峯田：現在JCI様始め、企業・団体からの協力金等の収入が275,000円、昨年総会費用等これまでの支払い実績で52,760円あり、222,240円残高がある。今年の総会謝金に3万円、同窓会ホームページ立ち上げに15万円ほど使わせていただきたいが、いかがか。

特に異論はないとのことで、事務局で準備を進めてゆく

大島副学長への出席依頼について

峯田：大島副学長から7月6日の都合は口頭で確認はとれている。大島副学長直接または大学同窓会を通じて依頼がよいのか、事務局が大学に確認の上で、本会から書面で正式に出席依頼を行いたい。

③議題2 協力企業・団体懇談会(4月22日)について

峯田：4月22日にJCI様研修室をお借りして、協力企業・団体の懇談会を開催する予定。参加企業等事務局から説明して欲しい

萱場：・福祉工房・メディケアフォーライフ(ななほし薬局)・雪包装・システムエイジ
・建設施設整備トータルアドバイザー協会・大王製紙・ONOSSRA USRR RUN・Talknote
・ジェー・シー・アイ・クボタ浄化槽システム・IHC・ユニバーサル・サウンドデザインの12社から17名が参加予定。協力企業同士が一同に集まる機会、互いの業務内容を理解し、連携して同窓会員・大学に対してどのようなメリットを出せるか話し合う機会になると考えている。

③議題3 その他事項

峯田：共同購入について皆様からご意見を聞きたい。

田中：全国老協でも以前は実施していたが、現在は実施しておらず、ご紹介のみ。

秦：特に今は意見を持っていない。

松川：協同組合事業で既に取り組んでいる。

西尾：まずは検討するところからでいのでは。

芳賀：歴史の長い法人ほど様々な業者とのお取引があり、簡単ではない。

先進的に既に取り組んでいるところに加わるという程度から始めてはどうか。

涌井：沢山の取り扱い品目があれば選択して取り組むことができるのでは

齋野：共同購入も含めた選択肢が多い方がいいとは思いますが、それぞれ付き合いもある。

大信田：JCI はこれまでも多数の相談を受けており、これまでの業者との付き合いが大切ということも十分理解している。その上でポイントを挙げるとすれば3つ

- 1 継続的に使っているもの(消耗品)から始めるのがやりやすい
おむつ・ペーパータオル・おしりふき・ティッシュ等
- 2 同窓会のプライベートブランドを作る。JCI としてもノウハウを持っている。
PB をこれまでの納入業者を通じて購入する等、敵にせずメーカー的立場になる。
- 3 デリバリーと受発注の取りまとめが一番の課題であり、まとめて1本化してアウトソーシングできるしくみとすることが大切

峯田：共同購入についての課題か解決方法等、頂いた意見をもとに今後事務局で検討してゆきたい。

峯田：大学の150周年に対し同窓会では何ができるか考えをお聞きしたい

各位：特に今思いつく考えはないが、やはり寄付金では、という意見が多い。

萱場：大学のホームページに150周年の寄付について掲載があり、1年前からその内容は変わっていない。(個人5,000円から 法人50,000円から、目標5億)

- 150周年事業は以下3つ(1. 新キャンパス整備 2. 既存施設の近代化改修
3. 学習困難学生向け奨学金制度の整備)

※PDF 添付

学生の募集状況は今年、昨年と定員丁度だが、総合福祉学部が定員割れで、その他学部が超過分で相殺している。来年から総合マネジメント学部がなくなり、共生まちづくり学部になる、学部学科再編成となる予定。大学としては新学部・学科の学生数充足が課題で、同窓会が既に行っている高大連携の取組も大学貢献につながる。

※PDF 添付

大信田：大学の学生減は心配で、同窓会枠として入学枠をもらい、入試に協力することも大学に提案してはどうかと考える。

齋野：個人の同窓生枠推薦は今もあり、自分の子ども達もそれを活用した。

④事務連絡

萱場：本日の議事録と、総会次第案は近日中に参加者にメールで送信する。

総会やその他事項について、臨時の代表者会議をお願いすることがあるかもしれない。